

【千葉県同時発表】

千葉港内におけるヒアリの確認について

千葉港千葉中央地区の民有棧橋に停泊中の貨物船内において発見されたアリについて、専門家による種の同定の結果、6月22日（月）に特定外来生物であるヒアリ（*Solenopsis invicta*）と確認されましたので、お知らせします。

1 経緯

6/14 中国の厦門（あもい）港から鋼材を積載した貨物船が出港。

6/19 千葉港千葉中央地区の民有棧橋に入港し、鋼材の陸揚げを開始。荷降ろし中に作業員がアリによる刺傷被害（※1）に遭う。事業者からの連絡を受け、刺したアリ1個体を千葉県生物多様性センターに持込み、関東地方環境事務所へ連絡。関東地方環境事務所が専門家に同定を依頼。

船内および陸揚げ先にベイト剤と粘着トラップを設置。（※2）

6/22 当該アリについて、専門家がヒアリであることを確認。

※1 被害に遭われた方は痛み、腫れの症状があったが継続して業務に従事。

※2 6月22日（月）現在、船内でヒアリを確認。船外でヒアリは確認されておりません。

2 今回確認されたアリについて

船倉で確認されたアリは、ヒアリの働きアリ 1000 以上、有翅女王アリ、卵、さなぎです。

3 今後の対応

引き続き、千葉県と連携・協力して対応していきます。

なお、関東地方環境事務所から関係者に対して、以下を依頼しています。

- (1) 貨物船の船倉を燻蒸等によりヒアリと疑わしいアリを駆除すること、完全に駆除等が確認されるまでは船の移動を避けること
- (2) 今回ヒアリの確認があったことから、陸揚げ場所及びその周辺の点検等を適宜実施すること

4 取材について

本件に関する現場の取材は、地権者や関係者の方々へ影響を及ぼすおそれがあることから、厳に慎むようお願いいたします。

今後とも、情報提供に努めますので、関係者が風評被害により混乱したり、被害を受けることのないよう、ご協力をお願いいたします。

5 国内におけるヒアリの確認状況

6月23日（火）現在、ヒアリの確認事例は16都道府県で計52事例です。

6 事業者の皆様へ

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避けつつ、コンテナのどの箇所にもどの程度の生きたアリ類がいるか等、状況を確認してください。

- (1) 多数の生きたアリ類の集団がいる（予想される）場合は、コンテナの扉を閉めて逃げ出さないよう静置してください。そのうえで、関係機関（港湾管理者、地方公共団体、環境省地方環境事務所等）に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。可能であれば、強粘着の布ガムテープでコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないよう対応してください。
- (2) アリ類が少数しかおらず、逃げ出す恐れのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、関係機関に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。詳しくは、以下の環境省ホームページに掲載されている「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 3.0」のP.17~22を参照してください。

【URL】 http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo_Ver.3.0.pdf

7 一般の皆様へ

- (1) ヒアリの詳しい特徴や注意事項、見つけたときや刺されてしまった場合の対処方法などについては、以下の環境省ホームページを参照してください。

「特定外来生物ヒアリに関する情報」

【URL】 <http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

- (2) ヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合や、ヒアリの特徴等一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「ヒアリ相談ダイヤル」をご利用ください。

ア ヒアリ相談ダイヤル

0570-046-110 (IP 電話の場合 06-7634-7300)

イ 受付日時

毎日 9:00～17:00 (12/29～1/3 は除く)

ウ その他

チャットボット (自動会話プログラム) による情報提供や相談受付等も行っています。

以下の URL から、24 時間、365 日ご利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

【URL】 http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html

<参考>

○今回確認されたヒアリ (環境省提供)



①働きアリ



②有翅女王アリ

○今回ヒアリが発見された場所



地理院地図